

少数台数のリコール届出の公表について (令和2年4月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和2年4月は6件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：キムコジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月1日	外 3008	車名：KYMCO 型式：不明 通称名：AK550	15	平成29年8月14日～ 平成29年12月18日
不具合の部位等	原動機オイル回路において、製造工程管理が不適切なため、オイルリリーフバルブゴムと内部金属の接着が不十分なものがある。そのため、当該ゴムが剥がれてオイル回路が詰まり、最悪の場合、エンジンオイル供給不足によりエンジンが破損するおそれがある。			

2. 届出者：ボルボ・カー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月8日	外 3018	車名：ボルボ 型式：DBA-XB420XC 通称名：ボルボXC40	28	令和2年1月27日～ 令和2年2月19日
不具合の部位等	ブレーキブースタにおいて、製造工程の作業管理が不適切なため、固定ナットが1箇所取り付けされていない。そのため、強くブレーキを踏んだ時に異音が発生し最悪の場合、ブレーキの性能が低下するおそれがある。			

3. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月13日	外 3023	車名：BMW 型式：3BA-7K15 通称名：MW 218i グラン クーペ 他	5	令和2年1月29日～ 令和2年1月31日
不具合の部位等	<p>運転者席側エアバッグ装置において、展開時の検証が不十分なため、エアバッグ展開時に袋体がエアバッグモジュールカバーと過大に接触することがある。そのため、当該袋体が破損し、最悪の場合、エアバッグの機能が十分に発揮できず、または破れた箇所から熱風が漏れ出して、乗員が負傷するおそれがある。</p>			

4. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月17日	4736	車名：カトウ 型式：YDS-KRC021 通称名：「カトウKRM-25H 型ラフター」	39	令和元年7月9日～ 令和2年2月6日
不具合の部位等	<p>ホイール・クレーンの制動装置において、主ブレーキのパワークラスタの選定が不適切なため、ブレーキペダルを離してもブレーキ液圧回路に残圧が生じるものがある。そのため、主ブレーキが引きずり、最悪の場合、ブレーキパッドが過熱し、制動力が低下するおそれがある。</p>			

5. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月22日	4733	車名：日野 型式：2PG-FS1AJA 他 通称名：日野プロフィア	76	平成29年9月21日～ 令和元年8月30日
不具合の部位等	<p>脱着装置付きコンテナ自動車において、フレームサポートの設計が不適切なため、燃料ホースとフレームサポートの隙間が小さいものがある。そのため、走行時振動等により、燃料ホースとフレームサポートが接触することで燃料ホースが損傷し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。</p>			

6. 届出者：日本フルーフ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月27日	4737	車名：いすゞ 他 型式：2RG-FRR90S2 他 通称名：フォワード 他	86	平成29年11月24日～ 令和元年8月27日
不具合の部位等	中型バントラックにおいて、側方反射器の取付位置が不適切なため、排出ガスが直接かかるものがある。そのため、排出ガスの熱により、側方反射器が変形し、保安基準第35条の2（側方反射器の基準）に適合しないおそれがある。			

【参考】

●令和2年4月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	17(-13)	14(-11)	3(-2)
輸入車	19(-4)	16(-2)	3(-2)
計	36(-17)	30(-13)	6(-4)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (令和2年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-13)	19(-4)	36(-17)	210,060(-4,684,165)	116,294(+39,060)	326,354(-4,645,105)
小計	17(-13)	19(-4)	36(-17)	210,060(-4,684,165)	116,294(+39,060)	326,354(-4,645,105)

※ () 内は、対前年同月比

●令和2年4月の特定後付装置※₂のリコール届出総件数

	内 訳		
		対象数 100 以上	対象数 100 未満
国 産	0 (± 0)	0 (± 0)	0 (± 0)
輸 入	1 (+ 1)	1 (+ 1)	0 (± 0)
計	1 (+ 1)	1 (+ 1)	0 (± 0)

※₁ () 内は、対前年同月比

※₂ 特定後付装置とは、タイヤ及び年少者用補助乗車装置（チャイルドシート）をいう。

●特定後付装置のリコール届出件数及び対象台数（令和2年度）

<速報値>

	届出件数			対 象 数		
	国 産	輸 入	合 計	国 産	輸 入	合 計
4	0 (±0)	1 (+1)	1 (+1)	0 (±0)	3 0 3 (+303)	3 0 3 (+303)
小計	0 (±0)	1 (+1)	1 (+1)	0 (±0)	3 0 3 (+303)	3 0 3 (+303)

※ () 内は、対前年比